

## Voice



## ビジネスから 援助の世界へ

もともとヒトの健康に興味があり、大学では薬学の、卒業後は食品会社で栄養学の研究をしていたのですが、国際協力機構（JICA）の仕事に関わる機会があり、公的資金による途上国での栄養問題への取り組みに興味を持つようになりました。そこで、保健医療や農業など、栄養に関連する幅広い分野をカバーしている当社に入社しました。それまで国際協力の世界とは縁がなかったので、実は開発コンサルタントの存在すら知らず、情報収集しながら少しずつ転職活動を進めていった感じです。

私も最初はそうだったのですが、開発コンサルタントはものすごく難しいことをやっている聖域のように思えて、ハードルが高いと感じる方もいるかもしれません。でも「海外へ行きたい」という思いからでもかまわないので、フラットな気持ちで、どんどんチャレンジしてみたいですね。

山本 侑さん  
社会開発グループ  
副主任コンサルタント

社会開発グループに異動

コーエイリサーチ&コンサルティング入社  
保健・医療開発部に配属

食品会社に入社、研究所に配属

北海道大学大学院  
生命科学院修了

北海道大学薬学部  
卒業

## マダガスカルで 栄養改善に取り組む

マダガスカルで女性と子どもの栄養改善に取り組むプロジェクトで活動しています。農業、水・衛生、母子保健など複数の分野から構成されているプロジェクトで、私の担当は「栄養」。なぜ栄養を取ることが大切なのかなどを現地農家の人たちに理解してもらうため、栄養に関する研修を行っています。

栄養という言葉は知っていても、それが自分の毎日の食事や健康とどうつながるのかがイメージできていない現地農家の人も多いように思います。そのため、簡単な食事記録を取って食事の栄養バランスを見える化するなど、人々が生活のなかで栄養について考えるきっかけを増やそうと工夫しています。

上述の栄養啓発活動など、ビジネスではなかなかやりづらい活動に関わることができてやりがいを感じています。将来は援助とビジネスの橋渡しの的なことに取り組めればと考えています。



マダガスカルでの栄養研修にて開始のあいさつをする

## Work

# 株式会社 コーエイリサーチ&コンサルティング



設立：2017年  
資本金：9,900万円  
従業員：118人(2020年7月1日現在)  
本社：東京都千代田区  
事業分野：民間セクター、プロジェクトファイナンス、ガバナンス・法制度、貧困削減、平和構築、教育・産業人材育成、保健・医療、建築設計・機材計画、まちづくり  
募集職種：国際開発コンサルタント(海外)  
募集人数：若干名  
住所：〒102-0083 東京都千代田区麹町4-2-7 麹町4丁目共同ビル3階  
TEL：03-3265-8311  
Mail：info-krc@k-rc.co.jp  
HP：https://www.k-rc.co.jp



アフリカ開発会議(TICAD)イベントのパネルディスカッションにて

### ソフト分野の リーディングカンパニー

コーエイリサーチ&コンサルティングには、多様なバックグラウンドと専門性を持つプロフェッショナルが集う。

民間セクター開発、ファインテック、ガバナンス、教育・産業人材育成、保健・医療、平和構築など、ソフト系の広い領域をカバーしているが、その強みは、プロジェクトの発掘から実施まで、コンサルティングサービスを一貫して提供できることだ。また、日本を代表する総合建設コンサルタントである日本工営株式会社を中心とした日本工営グループの一員でもあり、グループのシンクタンクとしての機能も発揮している。

同社は、国際開発援助におけるソフト分野のリーディングカンパニーとして、次世代の援助を担う若手人材の育成を自らの責務と認識し、そのための環境を整備している。その一つに2018年11月に

社内に創設した「ソーシヤル・イノベーション・ラボ」がある。同ラボでは、社員が途上国で得た気付きから、従来の援助方法にとらわれない新たな社会課題解決の方法などを追求している。

### 成長と働きやすさを 担保する各種制度

社員は入社時の年齢や役職に応じて日本工営グループ共通の階層別研修を受講する。こうした社内研修の他にも自らの専門性を高めるための自己啓発を奨励しており、対象の資格を取得すると資格取得奨励金が支給される。また、自身の専門性に関する社外での各種研修の受講や学会での発表なども応援している。

在宅勤務制度やフレックスタイム制度などの運用によりワークライフバランスの実現を目指す他、健康経営・健康づくりの取り組みも積極的に取り組むなど、男女を問わず社員が働きやすい職場環境の整備を進めている。